

令和6年度 施政方針

宮代町議会令和6年3月定例会において、新井町長が令和6年度の町政運営の基本的な考え方を示しました。以下はその施政方針の抜粋です。

だれもが自分らしく暮らせる町に

▶ 能登半島地震に対する町の対応

まず、1月1日に発生いたしました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。



元日の夕方に発生いたしました大地震は、新年を晴れやかに祝う人々の暮らしを一瞬にして奪い去りました。大規模火災や津波、土砂崩れなど、地震に伴う複合化した大災害によって、被害が甚大となり、地震から2か月たった今なお多くの住民の方が避難を続けております。町では、社会福祉協議会と協力をして義援金の受付を行っているほか、町村会を通じて義援金の送金を行うとともに埼玉県からの災害派遣要請に基づき、職員派遣を行っております。

▶ 防災対策の強化

令和6年度、町では避難所における猛暑や冬の寒さ対策として小中学校体育館及び総合運動公園体育館への空調設備設置工事を予定しております。議員の皆様からも多くのご要望をいただいておりますが、改めて避難所機能の強化につきまして、必要性を強く感じているところでございます。また、地域防災訓練をはじめとする各種訓練を充実させ、自主防災組織の皆様や防災関係団体との連携を強化し、このたびの災害を教訓とし、町の防災体制強化に努めてまいります。

▶ 暮らしに寄り添う

さて、令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、人の流れが回復した一方で、ロシアによるウクライナ侵攻は二年に及び、中東における紛争など、厳しい国際情勢のもとで不確実性が増しており、多くの資源や原材料などの価格が高騰しております。

町民の皆様の暮らしにも大きな影響を与えており、当町におきましても国の交付金等を活用し、様々な物価高騰対策を行ってまいりました。現在も低所得世帯への支援金の給付を行っているところでございまして、一日も早く対象世帯の皆様に給付することができるよう努力してまいりますとともに、引き続き経済状況を注視し、町民の皆様の暮らしに寄り添った行政運営を行ってまいります。

▶ 今後のごみ処理について

次に、ごみ行政についてでございます。久喜市が建設中の新ごみ処理施設における費用負担等につきましては、久喜市との協議が長引き、町民の皆様、議員の皆様にご心配をおかけいたしました。ご案内の通り、令和5年12月28日に久喜市と基本協定を締結し、令和9年度からのごみ処理につきまして一定の道筋がついたところでございます。

なお、新年度より、し尿処理につきましては北本地区衛生組合において行い、粗大ごみを除くごみ収集業務につきましては町単独で行うこととなりますが、町民の皆様に混乱を招くことなく運営できるよう取り組んでまいります。



久喜市が建設中の新ごみ処理施設

▶ 「首都圏でいちばん人が輝く町」の実現に向けて

令和6年度におきましても、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」まちづくりを基本とし、子どもから高齢者まで、宮代町に住む一人一人が、その人らしく暮らせるよう「首都圏でいちばん人が輝く町」の実現に向けて尽力してまいります。

今後とも議員の皆様並びに町民の皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。令和6年度の施政方針とさせていただきます。

宮代町長 新井 康之



町の予算や事業を分かりやすく解説した「わたしたちの予算書」を毎年発行しています。ここで紹介した以外の事業についても紹介しています。ぜひご覧ください。



〈記事ID 3759〉

第5次宮代町総合計画事業

地域のオリジナルパークをつくろう！

3,569万円 町 まちづくり建設課

身近な街区公園等を人々のライフスタイルに合わせて、それぞれが特色のある“場”として再整備します。令和6年度は、地域の方とのワークショップなどを通して集めたアイデアを踏まえ、町内2か所(学園台、宮代台)の公園整備を行います。

東武動物公園駅東口にぎわいロード事業

1億6,032万円 町 まちづくり建設課

東武動物公園駅東口の地域の魅力とアクセス性を向上させるため、駅前広場や都市計画道路を一体的に整備します。令和6年度は、駅前広場の用地交渉・用地買収を進めるとともに、詳細設計を実施します。また、東口通り線の完成に向け、埼玉県と調整を行います。



東武動物公園駅東口広場の整備イメージ図



小中学校適正配置事業 2億604万円 町 教育推進課

老朽化した須賀小学校を、地域の方も利用できる地域拠点として再整備します。令和6年度は、地域の方からの声を集め作成した基本計画を踏まえ、須賀小学校地域拠点施設の設計を行います。

日工大サイエンスプロジェクト

62万円 町 教育推進課

日本工業大学において専門家による理科授業を実施し、理科に対する興味・関心を高め、主体的に学ぶ姿勢や自ら調べたり考えたりする態度を育成します。また、理科の授業を充実させるために、学校の教員を対象とした研修会を実施します。

令和6年度の主な事業

※令和6年3月定例会に提案した予算案です

小中学校体育館等へのエアコン設置

8億4,040万円 町 町民生活課

指定避難所の環境改善と夏場の教育環境改善を目指し、小中学校体育館等に空調設備を設置します。また、停電時に稼働できるよう町内4施設に発電機を設置します。財源は、国からの地方交付税で後年度に7割が措置される予定です。

■空調設備設置予定箇所

町内小中学校(須賀小除く)、ぐるる宮代
※須賀小学校は再編計画の進捗に応じて検討

■発電機設置予定箇所

須賀中学校、前原中学校
進修館、ぐるる宮代



18歳までの通院・入院が無償になります

1億7,288万円 町 子育て支援課

子育て家庭の経済的負担を軽減するために、通院にかかる医療費の公費助成対象を18歳年度末までに拡大します。



妊婦無料歯科健診の実施

26万円 町 子育て支援課

妊娠による口腔環境の変化や、歯みがきのしづらさなどによるむし歯や歯周病のリスクを軽減するため、妊婦の方の歯科健診を無料で実施します。

※町内9か所の歯科医院で実施



戸籍証明書のコンビニ交付開始

920万円 町 住民課

住民票や印鑑登録証明書に加え、新たにマイナンバーカードを利用した戸籍証明書のコンビニ交付サービスを開始します。



がん患者へのウィッグ・補整具等の購入補助

50万円 町 健康介護課

がん患者の心理的・経済的な負担の軽減を図り、安心して社会参加や日常生活が送れるような環境を整備します。

■補助額 ウィッグ 3万円(上限) 補整具等 2万円(上限)

LINEで行政と双方向やりとり

220万円 町 企画財政課

町公式LINEを活用して、町立保育園での一時保育の申込や、親子教室(保健センター)のオンライン予約等、住民の利便性向上、事務の効率化を図ります。



帯状疱疹ワクチン接種費用の助成

218万円 町 健康介護課

帯状疱疹の発症の抑制や重症化予防のため、ワクチンの接種費用の一部を助成します。

■対象者 接種日に50歳以上の方

■助成費用 1回につき5,000円

